

令和4年度 第57回群馬県中学校総合体育大会

第75回群馬県中学校陸上競技大会要項

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会 前橋市教育委員会
 2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (公財)群馬県スポーツ協会 (財)群馬陸上競技協会 上毛新聞社
 群馬テレビ (株) エフエム群馬
3. 主管 群馬県中学校体育連盟陸上競技部
 4. 日時 令和4年7月28日・29日(木・金) 28日午前9時00分、29日午前8時30分競技開始(雨天決行)
 5. 会場 正田醤油スタジアム群馬 前橋市敷島町66 Tel.027-233-1315
 6. 種目 (1) 男子(16種目)
 1年100m【00201】 1年1500m【00801】 1年走幅跳【07301】 2年100m【00202】 3年100m【00203】
 共通200m【00300】 400m【00500】 800m【00600】 1500m【00800】 3000m【01000】
 110mH【03200】 4×100m 走高跳【07100】 棒高跳【07200】 走幅跳【07300】 砲丸投【08000】
 (2) 女子(13種目)
 1年100m【00201】 1年800m【00601】 1年走幅跳【07301】 2年100m【00202】 3年100m【00203】
 共通200m【00300】 800m【00600】 1500m【00800】 100mH【04200】 4×100m
 走高跳【07100】 走幅跳【07300】 砲丸投【08500】
7. 参加資格 (1) 群馬県中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、健康状態に問題なく、当該校学校長の参加許可を得た生徒で、各都市予選を通過した者。出場者の記録による制限はない。
 (2) 上記以外の学校に在籍し、群馬県中学校体育連盟で参加を認め、所在する都市大会の予選を経て、参加資格を得た生徒。
 (3) 今年度の通信陸上大会において、全国大会の標準記録を突破している選手で、次の条件を満たしている選手。
 ①参加種目は、全国大会の標準記録を突破した種目であること。
 ②都市の予選には、全国大会の標準記録を突破した種目に出場すること。(利根、沼田地区を除く)
 (4) 記録会、通信大会の四種競技の個々の種目で全国大会の標準記録を突破した選手。
8. 参加制限 (1) 1都市1種目2名以内とする。ただし2022年度出場枠が3人以上の都市は以下の通りである。
 (前橋6、高崎6、伊勢崎・佐波4、桐生・みどり4、太田4。)
 尚、次の条件を満たしている都市は上記の出場枠にプラスして参加できる。
 ①今年度の通信陸上競技大会の各種目8位入賞者に同地区が出場枠数以上(全国大会の標準記録・指定種目の突破者を含む)いた場合は、その種目につき入賞者数+1名が出場できる。
 ②今年度の通信陸上大会において、全国大会の標準記録突破者及び下記の指定種目記録突破者がいる地区については、出場枠数+突破者(1校2名以内)が出場できる。
- | | | | | |
|----|----------------|--------------------|-------------------|----------------|
| 男子 | 1年100m(12" 10) | 1年1500m(4' 30" 00) | 1年走幅跳(5m70) | 2年100m(11" 54) |
| 女子 | 1年100m(13" 14) | 1年走幅跳(4m90) | 1年800m(2' 20" 00) | 2年100m(12" 74) |
- (2) 1校1種目2名以内。1人2種目以内。(リレーをのぞく)
 (3) リレー種目については、各都市男女別2チーム以内とし1校1チームとする。ただし、出場枠拡大の都市は(1)に準じる。
 (5) 学年種目は、該当学年に限る。
 (6) 共通種目は、1~3年共通種目とする。(ただし、男子1500m、女子800m、男女走幅跳は2・3年のみ)
9. 監督・引率 (1) 参加生徒の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
 (2) 監督の条件等は、県中体連「運動部活動顧問等の指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する対応」による。
10. 競技方法 (1) 2022年度日本陸上競技連盟競技規則及び大会申し合わせ事項を適用する。
 (2) 学校対抗とする。(同点の場合は、上位入賞者数により決定する。)
 (3) 入賞者は8位までとし、1位~8点、2位~7点……8位~1点とする。
 (4)トラック競技は電気計時を採用する。
 (5) タイムにより次のラウンドの出場者を決める場合、同記録者が出た時は、レーン数が充足する場合は9レーンを用いて次のラウンドを行う。レーン数が不足する場合は、同記録者の写真をより細かく優劣を判定して進出者を決める。それでも決められない場合は抽選とする。なお、該当者は、通告後5分以内に集合しない場合は失格とする。
 (6) 男女200m、男子400m、男女4×100mは予選をタイムレースとし、上位8人及び8チームで決勝を行う。また、男子3000mはタイムレース決勝とする。
 (7) 走幅跳、砲丸投の決勝は3回の試技後、トップ8で更に3回の試技をおこなう。
 (8) 男女とも4×100mは、学校単独チームとする。
 (9) ハードルは次の規格で行う。
 110mH~高さ91.4cm 13m72~9m14~14m02 10台
 100mH~高さ76.2cm 13m00~8m00~15m00 10台
 (10) 最初のバーの高さは、男子走高跳~1m50 男子棒高跳~2m80 女子走高跳~1m25とする。
 (当日変更することがある。)
11. 表彰 (1) 走高跳、走幅跳、砲丸投は午前中予選を行い、午後決勝を行う。予選通過記録は、プログラム選手注意事項に記載する。ただし、1年男女走幅跳は予選を行わず、決勝のみ行う。
 (2) 団体表彰~男子総合・女子総合優勝校に優勝旗・賞状、準優勝校~8位に賞状を授与する。
 (3) 個人表彰~各種目1~3位に賞状、賞品(金、銀、銅メダル)、4~8位に賞状を授与する。
12. 申込方法 各中学校顧問は、大会出場選手を所定の様式でメール等により7月19日(火)までに各地区委員長に提出すること。また、職印を押印した出場申込書を7月20日(水)までに各地区委員長に提出すること。各地区委員長は提出物を確認の上プログラム編成会議当日7月21日(木)9:00までに正田醤油スタジアム会議室に持ち寄ること。なお、各校申込データを集約したファイルを各地区委員長は必ずプログラム編成会議前日の7月20日(水)17:00までにメールにて「entry.gunma@gmail.com」宛てに送信すること。
13. 参加費 一人につき300円の参加費をプログラム編成会議にて納入すること。
14. その他 (1) 第1日目(28日・木曜日)に実施する種目は次の通りとする。(天候等の関係で競技日程は変更する可能性がある。)
 男子 1年100m 2年100m 3年100m 共通400m 1500m 棒高跳 走幅跳
 女子 1年100m 1年800m 2年100m 3年100m 共通800m 走高跳 砲丸投
 (2) 選手は、背部と胸部に群馬県中体連陸上競技2022年の個人アスリートビブスをつけること。
 男女~赤字。字の太さ2cm。
 (3)トラック種目(100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH・100mH・4×100m)に出場する選手は、主催者が用意する腰ナンバー(半紙1/4)をつける。男女~黒字。リレーは、第4走者のみとする。
 (4) 1校1名以上の審判員を必ずつけること。各地区委員長は、必ず審判員にあたること。
 (5) 選手の変更は認めない。
 (6) 競技場は全天候舗装のため、スパイクはトラック・走幅跳・棒高跳9mm以下、走高跳12mm以下を使用すること。
 (7) 本大会を関東大会の最終予選会とする。
 (8) 本大会において全国大会の標準記録(全国大会要項参照)を突破した選手は、全国大会への出場権を得る。
 男女とも4×100mについては、本大会の優勝チームが全国大会に出場できる。
 (9) 関東大会選手は、各種目上位3位以内の選手を中心に各種目3名を選考する。リレーは上位3チームが出場する。
 (10) 本大会終了後に関東大会、全国大会出場者の代表者会議を行うため、引率責任者は必ず出席して関係書類を提出すること。
 (11) 本大会は、国民体育大会群馬県予選会(少年B)を兼ねる。
 (12) プログラム編成会議当日、各校控え場所の割り振りを行う。会場に控え場所を設営する場合には、地区委員長を通して必ず申し込むこと。
 (13) 不明な点については、事務局(高崎市立塚沢中学校 岡部允裕 Tel.027-361-8400)まで問い合わせること。